

# 特集 図書館利用者ガイダンス・講習会 受講しませんか？

4月～6月にかけて、図書館では各種ガイダンス・講習会を集中的に開催しています。

まずは「**新入生ガイダンス**」。1年生の基礎ゼミナールの授業の1コマを使って、新入生向けのガイダンスを開催しています。授業を担当されている先生方からの予約制となっていますが、ほぼ全てのクラスが受講されているといっても過言ではありません。皆さんも写真のような集団がカウンター付近にいるのをご覧になったことはありませんか？新入生ガイダンスでは、入館ゲートの入り方から始めて、カウンターの案内、貸出・返却の仕方、予約や取り寄せについて図書館職員が説明します。実際に自動貸出機を使って貸出・返却処理も行います。(自動貸出機を使ったことがない人は簡単ですので是非使ってみてください。使い方は職員が教えますよ。)



新入生ガイダンス



OPAC 検索の説明の様子

カウンターの説明が終わったら、次は館内ツアーです。OPAC 端末、新聞、こぎん刺しの閲覧席などを見ながら2階へ上り、新着図書展示コーナー、コレクションコーナー、第1書庫の中に入って頭をぶつけないながら(第1書庫の中は天井が低くなっている所があるので気を付けて!)、ラーニング・コモンズを見学します。アクティブ・ラーニング・エリアは予約なしで利用できます、個室のグループ・ラーニング・ルームは予約が必要です、オープンラウンジは飲み物の持ち込みが可能です(お菓子やお弁当は食べないでね!)、といった説明をします。ラーニング・コモンズ全体が飲み物 OK と勘違いされている方が非常に多いのですが、飲み物はオープンラウンジ&

オープンテラスだけですので、ご注意ください。その後、開架図書を見ながら雑誌棟 2F へ行き、新聞バックナンバーや縮刷版の場所を見て、電動書架の動かし方を学びます。(電動書架が動いた時に、オォッ!と驚きの声が上がると密かに嬉しくなります。)そして3階へ上がり、グループ・ラーニング・ルームに入って OPAC の説明をします。パワーポイントのスライドを見て眠くなりながら、最後は1階に下りてきて集密書庫で手動書架の動かし方を学び、退館ゲートでは貸出手続きしていない図書を持ち出そうとするときピーッという警告音が鳴りますよ、という説明を聞いて、建物外側のブックポストの場所を確認して終わりになります。

これでもう図書館の使い方は完璧!もし基礎ゼミで受講されなかった方がいましたら、個人向けのガイダンスに参加してください。もし何か分からないことがあったら、いつでもカウンターで聞いてください。皆様のご利用をお待ちしております。

(情報サービスグループ 長谷川 友紀)



図書館ガイダンス実践編

次にご紹介するのが、「**図書館ガイダンス実践編**」。参考調査担当の職員が、文献検索の仕方を教えています。「レポートや論文を作成するとき、参考資料の探し方が分からない！論文が載っている雑誌や、読みたい図書が弘前大学に無い！」という疑問に応えるため、レポートや論文作成に役立つ資料検索の方法について 70 分程度で説明します。

ガイダンスは二部構成で、第一部は「図書編」。弘前大学 OPAC での検索方法や医学部分館からの本の取寄方法、他大学や公共図書館における蔵書検索の仕方などについて説明をします。併せて他大学の図書館や青森県立図書館から

附属図書館を通して本を借りられることも紹介しています。(前者は往復送料がかかりますが(有料)、後者は無料です。)

第二部は「論文編」。日本の論文を探す CiNii Articles というデータベースを使って論文検索の仕方を説明します。①電子ジャーナルで読む方法、②冊子体で読む方法、③論文のコピーを取り寄せる方法の3点についてお話しします。

第一部・二部とも、学生さんにパソコンを使って実践してもらい、スクリーンを見ながら一緒に検索をしています。また、第二部の後半では、実践として一人一人に課題を配ります。論文の情報で巻号数など欠けているところを調べてもらい、そのあとで書庫へ行き雑誌を探すというものです。皆さん、ガイダンスをしっかりと聞いてくれているので、ほとんどの方がスムーズに探すことができます。



書庫で雑誌を探している様子

アンケートを取ると「よく分かった」という声が多く聞かれます。この図書館ガイダンス実践編は春季と秋季に行っており、春季は4月～6月末まで、秋季は10月～11月中旬頃に行っています。個人でもグループでも受付可能ですので、是非お申し込みください。

(情報サービスグループ 齋藤 めぐみ)

さらに一歩進んだ専門的な講習会として、「**電子ジャーナル・データベース講習会**」を開催しています。図書館職員が説明するのではなく、外部の講師をお招きして、新聞のデータベース、法律のデータベース、電子ジャーナル ScienceDirect など、図書館で整備・導入している電子ジャーナル・データベースの講習会を行っています。講習会は主に授業とのタイアップで実施しておりますが、学内の教職員・学生であればどなたでも参加可能です。

講習会の内容としては、各データベース・EJの概要説明、検索方法、検索結果の表示と保存方法等の基本的な使い方から、レポート作成や卒業論文執筆にも役立つ操作方法といった実践的な使い方まで、実習を交えながら専門家が解り易く説明いたします。

今年度開催を予定している講習会は下記のとおりです。開催日程が決定次第、図書館 HP やポスターなどでお知らせ致しますので、是非ご参加ください。

(資料管理グループ 白坂 恭子)

**【講習会名】**

1. 聞蔵Ⅱビジュアル(朝日新聞)・ヨミダス歴史館 (読売新聞)  
(新聞記事検索データベース)
2. ジャパンナレッジ Lib  
(辞書・事典総合データベース)
3. Westlaw Japan  
(日本の法律データベース)
4. ScienceDirect  
(エルゼビア社の電子ジャーナル)
5. Web of Science / JCR  
(引用文献検索 / インパクト・ファクター検索データベース)



「聞蔵・ヨミダス・ジャパンナレッジ講習会」  
(昨年度開催した時の様子)

**【問い合わせ先】**

「新入生ガイダンス」・・・情報サービス担当

Tel: 0172-39-3162 / E-mail: jm3162@hirosaki-u.ac.jp

「図書館ガイダンス実践編」・・・参考調査担当

Tel: 0172-39-3163 / E-mail: jm3163@hirosaki-u.ac.jp

「電子ジャーナル・データベース講習会」・・・雑誌情報担当

Tel: 0172-39-3157 / E-mail: jm3157@hirosaki-u.ac.jp